

2025 年 1 月 9 日

これまで全国の医療機関に循環器疾患で入院・外来通院されたことのある

患者さま・ご家族さまへ

国立循環器病研究センターでは、日本循環器学会が実施する循環器診療実態調査とレセプト情報・特定健診等情報データベースを用いて、「循環器病の医療の質指標の作成・評価のための研究」を行っています。

【対象となる方】2012 年 4 月～2025 年 3 月の間に、日本循環器学会が実施する全国の循環器疾患実態調査、もしくはレセプト情報・特定健診等情報データベースに登録された、循環器疾患で入院・外来通院された方

【研究課題名】

循環器病の医療の質指標の作成・評価のための研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター
情報利用促進部 室長 金岡 幸嗣朗

【研究の意義・目的】

本研究は、患者さんがこれまで受けられた治療等の情報を全国的に集計し、医療の質に関する項目や治療の実態を明らかにすることです。本研究結果の成果は、将来同じような治療を受けられる患者さんにとって、より安全で、質の保たれた医療を全国的に提供することに繋がることが期待されます。

【情報の管理について責任を有する者】

国立循環器病研究センター 理事長

【情報の提供元】

循環器疾患診療実態調査(JROAD)：一般社団法人日本循環器学会 小林 欣夫
レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)：厚生労働省 福岡 資麿

【利用する診療情報】

JROAD：診断群分類包括評価に記載された傷病名、診療行為、薬剤、特定器材情報等の情報。および循環器疾患診療実態調査に収載されている情報(都道府県・病床数・患者数・循環器医師数・専門医数・死亡数・手術・検査件数)。

NDB：レセプトに含まれる仮名化情報(仮名化 ID、年齢、性別、傷病名、診療行為、薬剤、特定器材等の情報)

レセプトとは、医療機関が保険者に対して行った診療行為や薬の処方についての請求書のことです。具体的には、患者さんが病院やクリニックで受けた診療や検査、処方された薬について、その内容や費用を詳しく記載した書類です。患者さんの基本情報、受けた診療の内容、処方された薬、そしてそれぞれの費用などが詳しく記載されており、これをもとに保険者が支払いを行います。

【研究期間】研究許可日より2028年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては本研究では取り扱わないため、本研究において個人の特定は困難です。提供されたデータは決められたガイドラインに従い、厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用いたします。

ご自身またはご家族様がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご不明な点がある場合は、下記の担当者までご連絡ください。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター 情報利用促進部
室長 金岡 幸嗣朗

電話 06-6170-1070(代表)